

2021 年度 山口県立大学

YPU ドリームアドベンチャープロジェクト

＼みんなリフレッシュできちよる？／

やさしい日本語で交流する

YAMAGUCHI 癒しツーリズム

中間報告書



活動目的

このプロジェクトでは、大学生と外国人がやさしい日本語で交流することを目的としています。自然豊かで歴史あふれる山口市の観光を通して、山口市の魅力に気づいてもらい、山口県を観光しようとするきっかけづくりができればと考えています。

活動の背景

日本では、年々外国人住民が増えており、山口県でも同様に技能実習生が増えています。そのような外国人住民の方に、山口県の観光地について知ってもらうことは大切だと考えました。しかし、外国人住民のために実際に行われているイベントは、防災訓練のような生活に必要なものだけで、観光を交えての交流の機会は多くありません。また、山口市には、やさしい日本語で作成された観光パンフレットがありません。実際に発行されているパンフレットは、言葉の言い回しが難しかったり、漢字が多かったりします。そこで、外国人の誰もが理解できるパンフレットを作成することにしました。外国人住民は増える一方で、国籍も多様化が進んでいます。多言語に対応することも大事ですが、やさしい日本語で作成することで、外国人住民誰もが理解できるパンフレットになると考えます。

活動記録

日時	活動内容	場所
8月11日	【ミーティング】 イベントの内容決め、予算決め	zoom
10月11日	【親睦会&事前学習】 親睦会、山口県の外国人住民について、やさしい日本語について学ぶ	大学
11月1日	【事前準備】パンフレット作成	大学
11月4日	【事前準備】パンフレット作成	大学
11月18日	【事前準備】フラッグ作成、最終確認	大学
11月21日	イベント(みんなリフレッシュできちよる？ やさしい日本語で交流するYAMAGUCHI癒しツアーリズム)を実施	山口市

10月11日【親睦会&事前学習】

親睦会では、メンバーの自己紹介と顔合わせをしました。また、山口県の外国人住民の現状についてワークショップを通して学びました。ワークショップを通して、外国人が日本に住んで困ることを幾つか挙げました。その中でも、私達大学生が出来ることとして、「言葉の壁を無くしていく」という意見が出ました。(図3より)そこで、次は、やさしい日本語についてワークショップを行い、やさしい日本語の作り方や、必要性を学びました。イベントでは、実際に外国人の方々と交流をする中で、思いやりを持ち、相手にも伝わるやさしい日本語での交流を心がけるよう確認しました。



図1) 事前学習の様子



図2) 事前学習の様子

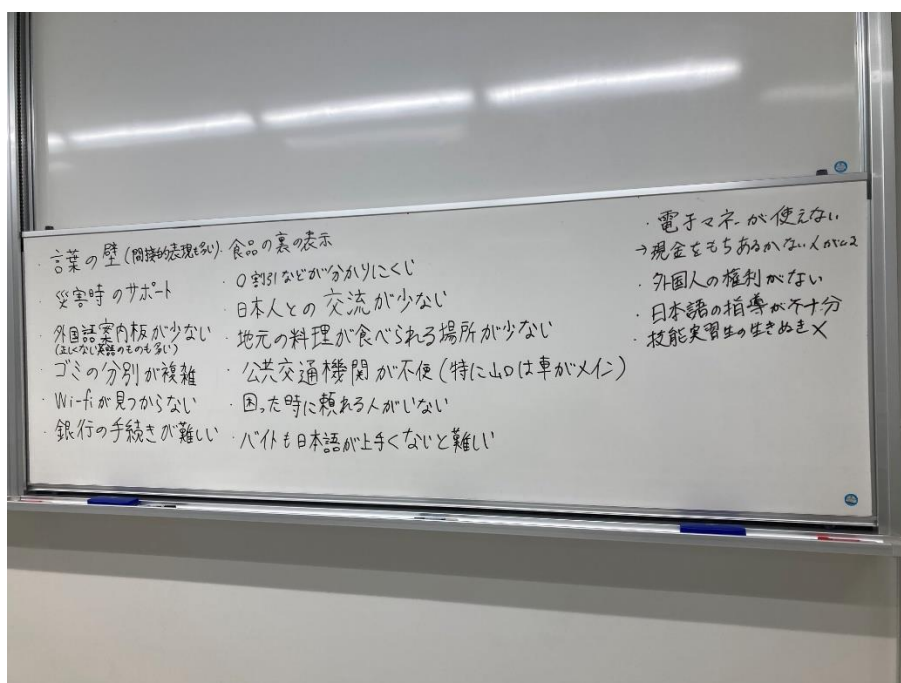


図3) ワークショップで出た意見

11月1日・4日【パンフレット作成】

イベントでは、山口市の瑠璃光寺、一の坂川、菜香亭を観光することになりました。イベント後に配るパンフレットを作成しました。2人から3人1組で瑠璃光寺、一の坂川、菜香亭を担当してwordでパンフレットを作成しました。完成したパンフレットは下記の画像の通りです。(図4, 5, 6)

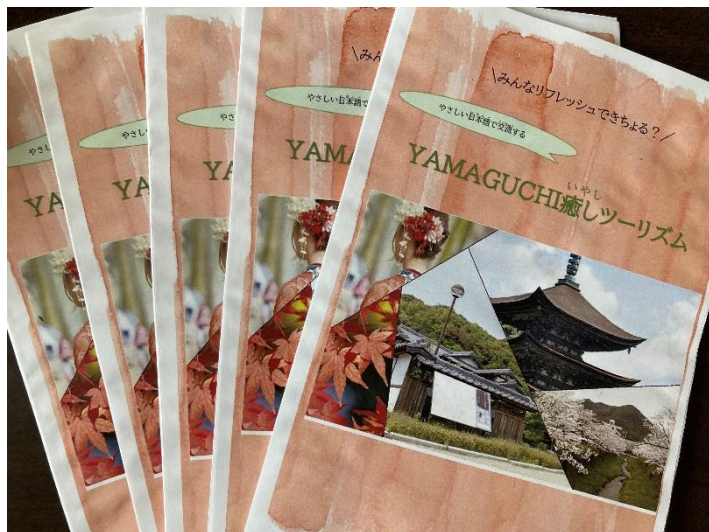


図4)パンフレットの表紙



図5)左:瑠璃光寺 右:一の坂川



図6)菜香亭

11月8日から13日【イベント参加者の周知開始】

やまぐち国際交流協会の協力を得て、イベント参加者の周知、募集を開始しました。ポスターを作成し、ポスターに添付してあるGoogle formを使っての応募としました。

11月18日【フラッグ作成・最終確認】



当日のイベントで参加者に観光の雰囲気を感じてもらうためにフラッグを作成しました。(図7)

一人1つのデザインを作成しました。また、当日首にぶら下げるネームプレートもpowerpointで作成し、個性あふれるデザインとなりました。(図8)

図7)



図8)

11月21日【イベント実施】

イベント名：みんなリフレッシュできちよる？やさしい日本語で交流する YAMAGUCHI
癒しツアーリズム

日程：13時～瑠璃光寺

14時～菜香亭（着物・お茶体験）

16時～一の坂川散策

17時～解散

参加者(外国人)5人と子供1人、山口県立大学生7人の計13人で実施しました。外国人は、山口県立大学の韓国人留学生2人、市内の介護施設で働かされているインドネシア人や英語教師をされているインドネシア人計3人でした。



イベント中は、移動は徒歩でした。移動中は、学生と外国人が話しながら歩き、交流を楽しみました。やさしい日本語で話すことを意識しました。

図9)移動中の様子



瑠璃光寺では、五重塔の前で写真撮影や、学生が瑠璃光寺についての説明を行いました。

図10) 瑠璃光寺の説明

菜香亭では、着物の着付け体験をしました。また、抹茶体験を実施しました。やまぐちコンベンション協会を通じての着物レンタルの申し込みを実施したため、外国人は500円安く、着物体験ができました。着物を着て2時間一の坂川を散策しました。ちょうど市が運営しているイベント「街並みアート」を行っていたため、イベントの見学を行

う時間も取れました。山口市国際交流課の方ともお会いでき、イベントの詳細も聞けたため、より有意義な時間になりました。

最後に参加者アンケートを実施しました。アンケートでは、「学生と交流することが出来た」「学生の日本語は分かりやすかった」「また、イベントに参加したい」という意見が出ており、参加者から好評でした。また、山口市の観光地の魅力に気づいていただくことが出来ました。やさしい日本語で交流することを意識したため、各観光地の説明もよくわかってもらえたと思います。



図 11) 菜香亭の前での集合写真

★参加した学生の声

たくさんの外国の方と交流できて、とても貴重な時間を過ごせたと感じた。また、外国人と関われる場があるなら、ぜひ参加したいと思った。

外国人の方と触れ合う機会があまりなかったため、やさしい日本語を通してコミュニケーションがとれて充実した時間を過ごすことができ良かった。何より外国人の方が日本と山口の文化をととても楽しんでおられて、こちらもうれしいと感じることが出来た。

【今後の予定】

今後は、やさしい日本語でパンフレットの作成をします。学生目線からの山口市の魅力が伝わり、パンフレットを見てくださった外国人住民の方々が山口市の魅力に気づけるようなものを作りたいと思います。